

日本気象学会創立 75 周年記念論文 執筆依頼について

・時下いよいよ御清栄喜び上げます。

標記につきましては、すでに機関誌会告によって御承知のことと存じます。貴下におかれては御執筆下さるものと予定しておりますが、諸準備の都合もありますのでなるべく早く貴論文題その他を御申込みいただきたくお願いいたします。(申込用紙は本誌3巻8号に添附)

なお貴論文題名等未決定の場合でも御予定がある場合はお知らせをお願いいたします。

執筆要領は次のとおりです。

1. 欧文、和文を問わない。
2. 執筆要領は「気象集誌」および「天気」の投稿規程に準じ、一編の長さは印刷して8ページ以内とする。
3. 締切 1957年3月末日
4. 体裁はB5判、横組印刷
5. 会員頒価は実費(欧文篇、和文篇とも予定価格600円)としますが、原稿数、ページ数によって変動しますので、確定次第公告します。

なお、分割払い等の便法を考えております。

備考 編集も「気象集誌」および「天気」に準じて行われます。なお論文1篇は印刷して平均4ページ、論文数欧文40篇、和文50篇計90篇を見込んでおります。

日本気象学会創立 75 周年記念事業 資金寄附金募集について

時下御清栄賀し上げます。

会員各位には既に御承知のように日本気象学会は1957年(明年秋)をもって創立75周年にあたりますので、下記の記念事業を計画し、一部は実行に移っております。

- 1) 日本気象学会創立75周年記念式典(明年秋)
- 2) 同記念講演会(〃)
- 3) 日本気象学会史刊行
- 4) 75周年記念論文集(欧文篇、和文篇)刊行(論文募集中)
- 5) その他

つきましては、本学会が将来一層の発展を遂げ、世界の気象学会に貢献をするための礎石として75周年記念事業を円滑に行いたく、次の要領で記念事業資金の寄附金募集を行います。会員各位の理解ある御援助を切にお願いする次第であります。(申込用紙は本誌3巻8号に添附)

- A) 1口100円 1口以上何口でも随意
- B) 1口以上の方に「日本気象学会史」1冊贈呈
- C) 6口以上の方に「日本気象学会史」1冊および「記念論文集」欧文篇又は和文篇いずれか一冊を贈呈
- D) 11口以上の方に「日本気象学会史」1冊ならびに記念論文集欧文篇および和文篇を贈呈
- E) 寄附者名はそのつど機関誌に発表する
- F) 募集締切は1956年末とし、1957年3月末までに払込を完了する。適宜分割払はさしつかえない。

備考 記念論文集の頒価は実費としますが欧文篇、和文篇とも予定価格600円です。なお日本気象学会史は120円です。

日本気象学会